

「主体的な自己実現」をめざして ～ 15に春を ～

◆3次元空間(3D)で豊後大野っ子を育てる ◆地域とともにある学校づくりの推進 ◆多面的な教育を「7つの柱」で推進

2020年度 豊後大野市立大野小学校 学校教育目標

主体的に学び、確かな学力と自他を尊重する豊かな心を身につけた

心身ともに健康で ふるさとを愛する大野っ子の育成

1 キャリア教育

○ふるさと大野の人々や自然・文化に関わる活動を通して、自分とまわりの人々との関わりを見つめたり 自分の思いを発信したりできる大野っ子の育成

◇多様な学習活動（体験活動・話し合い活動・調査活動・表現活動等）の工夫

◇家庭・地域との連携・協働や他者との関わりによるコミュニケーション力の育成



4 確かな学力

○進んで学び 考える子どもの育成

◇学びに向かう力の育成

◇複数指導や少人数指導による基礎基本の学力の定着

◇伝え合う力をつけるためのグループ・ペア学習と課題・まとめ・振り返りの工夫

5 豊かな心・たくましい体

○互いに認め合い なかよくできる子どもの育成

◇「あさがお」あいさつの徹底

◇縦割り班活動の充実

○運動を楽しみ 最後までやりとげる子どもの育成

◇学期ごとの強化種目の目標達成



6 郷土学

○郷土を愛し たくましく生きる力を身につけた 大野っ子の育成

◇ふるさとの人・自然（緑）とふれあい 学ぶ取組（「みどりの少年団」）

◇ジオ学習と大野の歴史学習

◇学習したことの発表・発信

7 学校環境の充実

○「チーム学校」による組織力・課題解決力の向上
～チーム大野のきずな～

◇重点目標と重点的取組、個人目標の連動による組織的取組

◇関係機関との連携強化

◇安全・安心・きれいな学校づくり

3 コミュニティ・スクール

○家庭・地域との連携・協働による「地域とともにある学校づくり」

◇おおのぼたんの会との熟議・連携・協働

◇家庭・地域・中学校と協働した目標協働達成の取組

◇登下校対策プランの実施・検証・改善

2 連携型小中一貫教育

○九年間の子どもの育ちを支える教育活動の実践

◇学びの約束の徹底と乗り入れ授業の質的向上

◇目標・取組の共有と教職員同士の連携強化

◇九年間を通じたカリキュラム・マネジメント

